

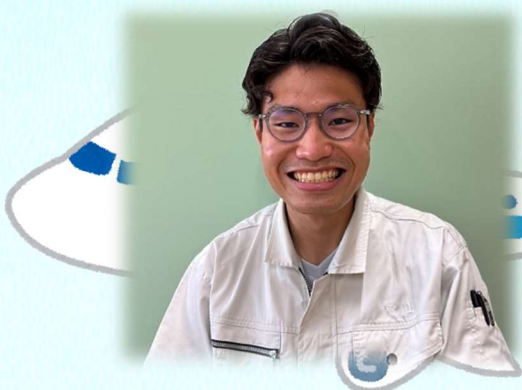
ほほえみ

2024年夏の号 第133号

社会福祉法人 大府福祉会



今年度は東あけび苑に1名の新利用者、あけび苑・たくと大府に2名の
新職員が入りました！早速、新しい風を吹かせてくれています(‘ω’)ノ



第5期中長期総合計画が始まりました！！

令和6年度から11年度までの第5期中長期総合計画が始まりました。令和6年度からの6年間で1期として策定し、今年度は1年目となります。

計画のテーマは、『変わりゆく時代、変わらぬ想い』です。中長期総合計画とは、総合的かつ中長期的に大府福祉社会のあるべき将来像を模索するとともに、サービスを提供することを目的としたものです。



令和6年度に実施する取り組み

ポイント

1. 法人内施設機能の見直し

日中施設で契約者数が定員を超えている事業所と定員を下回っている所があります。今後利用する人のニーズに応え、より多くの人を受け入れられるように、法人内の事業所の機能を見直し契約者の安定を図ります。

2. 地域への取り組み

大府福祉社会が主体となり大府市・地域自治会・社会福祉協議会・マックスバリュ大府横根店の協働で実施する「高齢者等の移動支援モデル事業」を開始し、地域に貢献します。

3. 虐待防止と権利擁護の取り組み

大府福祉社会全体として虐待防止への取り組みを行うとともに利用者の人権を意識した権利擁護への取り組みも力を入れて行っています。

4. 安心して働けるための相談体制強化の取り組み

支援現場の職員の不安や不満に気づき、素早い対応をすることにより安心して働くことが出来る職場となるよう相談体制を強化します。

5. 生き生きと働ける法人に向けた取り組み

メンタルヘルス・ハラスメント対策の強化をします。

6. 効果的な情報発信の取り組み

SNSの活用により、多くの人に情報を届けます。



令和6年度 各事業所 重点事項

令和6年度事業計画より、各事業所の重点的な取り組みを紹介します。(事業計画より抜粋)

重要!

法人本部事務局

- 財務分析からの課題への対応等に対し各事業所と連携して改善に取り組む
- 法人本部事務局内の業務の共有化と効率化への取り組み
- 40周年事業の企画の検討・立案



あけび苑

- 地域との積極的な交流の取り組み
- 各種実習生やボランティア等の積極的な受け入れ



東あけび苑

- 高齢者等の移動支援モデル事業の実施
- 利用者出席率向上の取り組み

ひだまり

- ひだまりの施設機能の見直し
- 災害時に備える

たくと大府

- 若手職員の育成による支援力の底上げと、次世代のリーダーを育成する



あけびの実

- 施設の機能を再検討する
- リニューアル商品と新商品の安定的な生産数の確保から販売につなげることで、販売力を強化し売上向上から利用者の給与の増加を目指す

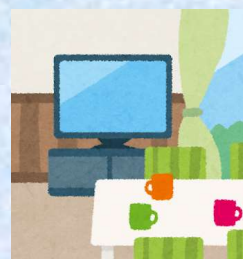


地域生活支援センター「そら」

- グループホーム運営の困りごとへの迅速対応の強化
- グループホーム利用者のニーズに対しての体制等の構築の検討

大府市発達支援センターみのり

- 防災意識を高める
- 地域に開かれたセンターになる



各事業所プチ自慢！！



毎日暑い日が続きますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今回は各事業所のプチ自慢をお届けします！！
利用者の自慢、事業所の自慢、どんなプチ自慢が出てくるでしょうか！？



あけび苑

あけび苑が紹介するのは、高校卒業後から障がい者雇用によってあけび苑で勤務している「大蔵明日香さん」です。用務員としてトイレ掃除やごみ捨てなど施設環境を保つ仕事をしています。他にも作業の検品や利用者さんとのコミュニケーションなど多岐にわたり活躍されています。

仕事が終わると自宅の家事をしたりと日々忙しく過ごしているそうですが、仕事に対しては「あけび苑の皆さんが笑顔で明るくなれるようにこれからも頑張っていきます。」とのコメントをいただきました。大蔵さんのおかげで支援員は利用者支援に集中することができています。これからもよろしくお願いします。



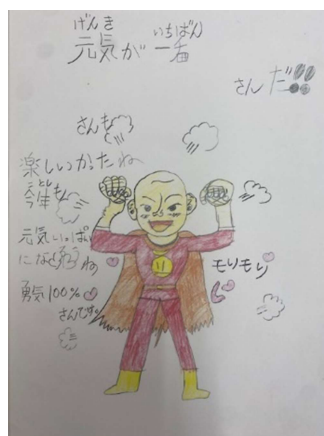
地域活動支援センター「そら」

ホーム事業では、ホームの外出や外食が以前のようにできるようになりました。くすのきホームでは、以前から希望があった、いちご狩りに出掛けました。みんなで夢中になっていちごを取って食べて、楽しい時間を過ごせました。これからも、ホームの余暇が充実するよう楽しいイベントを考えていきたいと思います！また、ホームヘルプ事業でも、野球観戦やライブ、相撲観戦など、利用者さんの要望に応じてヘルパー活動を行っています。時にはヘルパーも普段、なかなか経験できないことを利用者さんと一緒に楽しませてもらっています！



あけびの実

あけびの実の利用者さんのプチ自慢を紹介します。利用者さんや職員の似顔絵をととてもきれいに描くT・Rさんです。利用者さんの誕生日や新しく職員が配属された時などに似顔絵やキャラクターを描き本人からプレゼントをしてくれます。それぞれの顔の特徴を捉えており、漫画のキャラクターの一員になったかのような雰囲気があります。心を込めて描いているのがわかり、クスッとするとコメントも添えてあるのも嬉しいです。T・Rさんが得意なセンスあふれる絵をお店の「立て看板や紹介POP」などあけびの実の様々な所で今後活かしていきたいと思っています。



本部事務局

本部事務局のプチ自慢は、やはり距離の近さです！！

普段私たちは同じ部屋の中で机を並べて業務を行っています。今の事務所になる前は、それぞれの事業所毎に事務員が分かれていたので、少し不便を感じることもありましたが、今の形態に変わり物理的に近くなったことで円滑に業務が進み、確認したいことや、分からないことがあると、いつでもすぐに聞けるため、モヤモヤを抱える時間が少ないので、とてもありがたいです。このことが業務の効率化につながり、事務局の繁忙期である予算編成や決算の時期の時間外勤務も大幅に減らすことができました。

東あけび苑

東あけび苑の自慢！といえばやっぱり、みんな大好きな給食です！

利用者さんの誕生日には自分のリクエストした、好きなメニューがでてきます。その日は誕生日の人もそうではない人も、そして職員までも楽しみな給食です(^O^)/

また、二つの選択肢から自分の好きなメニューを選ぶという給食があり、豚の生姜焼き or 鶏の照り焼きというメインメニューはもちろん、肉まん or ピザまんなど副菜の選択、そしてエクレア or クリーム大福などデザートを選択もあり、幸せな悩む時間を与えてくれる、東あけび苑ご自慢の給食です。

ひだまり

ひだまりのプチ自慢は、パズルが大好きでいくつものパズルをあっという間に完成させてしまう利用者さんがいらっしゃることです。

ひだまりに来てから、朝礼前や日課の合間、昼食後、終礼前など時間を見つけては机に向かって、熱心に取り組まれています。その方は必ずしも四隅からパズルを完成させるのではなく、ピースの形や柄を覚えていて、数種類のパズルを混ぜても1種類ずつ淡々と完成させていきます。

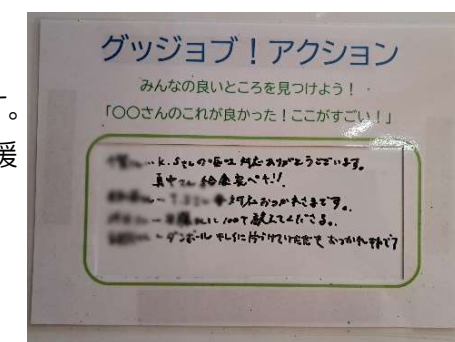
最近は4種類を混ぜて挑戦しています。パズルと向き合った時の集中力や想像力、私たちも見習いたいなと思います。



たくと大府

たくと大府は昨年度の強化事項で取り組んだ、「グッジョブアクション」という職員、パート職員の利用者支援や支援以外の良かったところを讃える取り組みを行っています。発表は夕方のミーティングで行い、AB班・CD班でそれぞれホワイトボードに記載して褒めあっています。

例えば、利用者支援では「～さんの支援方法が素晴らしかった」や支援以外のことでは「～さんが蚊を2匹以上倒した」など良いなと思ったら「グッジョブ！！」と言って記載をしています。お互いの良い点を挙げることで、働くことの意欲を上げています。今回、積極的にこの記事を担当すると言った職員「グッジョブ！！」ですね～！



大府市発達支援センターみのり

職員に聞きました🔪

「新しくてきれい（をしっかりと掃除してキープしています）」「職員同士相談しやすい。」

「違うと思うところはちゃんと言ってくれる。」「良くしようと色々変えてやってみるところ。」「日課や行事の企画力がある。」「子どもたちの若さ！から元気がもらえるところ。」

「職種が色々だが、それぞれが自分の意見を言えるところ。」「やりたいことがやれる。」

みのりの職員同士もですが、保護者の皆さんもご意見下さったり、相談もしやすいです。このように開所から約5年半、色々な意見を出し合って皆で作ってきたのは、みのりの自慢です。



大府福祉会ホームページをリニューアルしました！！

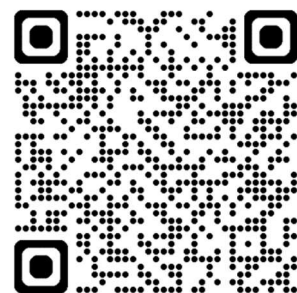


前回の大府福祉会のホームページの改定は2016年に行い、トップページのリニューアルを行うために、コンセプトの確認やデザインの検討をし、リニューアル後は編集方法もレクチャーしていただきました。近年では、インターネットの普及により広報戦略の手法も多様化しており、ホームページやSNSなど、幅広くなってきています。大府福祉会として効果的な広報をしていくために、地域広報部会はホームページをリニューアルしようと考え、ホームページプロジェクトチーム（以下ホームページPT）を立ち上げました。

ホームページPTでは、まず、どのようにリニューアルしたいのかのイメージを固めるため、参考になりそうな事業所のホームページをメンバーみんなで見て、意見を出し合いました。「写真がたくさん欲しい。」「トップページがシンプル。」「活動の様子が分かるようにしたい。」「誰にでも分かりやすいデザインがいい。」「カメラマンに撮ってもらいたい。」など、いろいろな要望を話し合い、自分たちのイメージを固めていきました。また、業者に制作をお願いするとして、どの業者にすることも話し合い、前回に引き続き、今回も市内にあるクノデザインワークスさんに依頼することに決めました！！

クノデザインワークスさんに具体的なイメージを伝え、デザイン案をいくつか出していただいて検討し、また、各事業所の意見も聞いたりしながら、理想のホームページになるように協議を重ねました。今回のホームページを作成するにあたって、普段とは業務が違うため、慣れない作業にどのように進めていけばいいのかと思うこともありました。予定していたスケジュールもありましたが、より良いものを作ろうと、その都度修正を依頼し、試行錯誤を重ねて無事完成することができました。今回のホームページは写真に力を入れ、プロのカメラマンに撮影してもらいました。大府福祉会の活動や雰囲気を感じていただけるよう、また、全体に統一感が出るようなレイアウトにしたり、簡単に知りたい情報にアクセスできるようになっています。

クノデザインワークスさんには、私たちの要望に快く応えていただき、大変感謝しております。ホームページは完成したら終わりではなく、どのように更新していくのが大切で、レクチャーも受けました。今後は、ホームページの更新を継続し、ホームページが大府福祉会の情報発信の一つとして、より機能していければと思っております。みなさんに私たち大府福祉会のことをより知っていただけるよう、そして、利用者さんの暮らしをよりよくしていけるよう、発信をしていきますので、是非ご覧下さい。新しいホームページには下記QRコードからアクセスできますので、要チェックです！！



社会福祉法人
大府福祉会

聴き、寄り添い、動く

本部事務局：〒474-0011 愛知県大府市横根町名蔵山78番地2 / TEL.0562-85-5228



職

員

研

修



について

大府福祉会では一年を通して職員の資質向上のために、様々な研修を行っています。人材育成部会が中心となり、それぞれの役職や経験年数、テーマ別に計画し、実施しています。どのようなものがあるのか、今年度の研修についてご紹介します。

**新規採用職員**

4月「**市内関係機関を知る**」
「**先輩職員との座談会**」

5月「**ビジネスマナー**」

10月「**就職半年の振り返り**」

全職員

7月

「**障害福祉サービス**
・**事業運営**」

大府福祉会の経営状況
組織・事業運営・各種法令に
ついて学びます。

全職員

9月 テーマ別選択研修

「**知的障がい者福祉の**
基礎知識」

「**各種障がい別基礎知識**」

自閉症・発達障がい
ダウン症・てんかん

全職員

8月「**大府福祉会実践発表会**」

各事業所で力を入れている
特徴的な取り組みを事業所ご
とに発表します。他事業所の取
り組みを知るとともに、資料づ
くりや人前での発表など、プレ
ゼンテーション向上も研修の
目的です。今年度のテーマは
「行事や療育活動での工夫」の
予定です。

**管理者・リーダー**

11月「**魅力ある職場づくりと**
人材育成」

職員が主体的に働くこと
のできる職場環境づくり
と、高いモチベーションを維
持できる理論と方法を学び
ます。人事マネジメント、人
材育成、リーダー教育、後輩
の育て方、メンタルヘルス対
策、人間関係づくりなど、
様々なテーマからその年に
特に必要なものを決めて、
実施します。

全職員 12月

「**権利擁護と虐待防止**」

知的障がいのある利用者
の尊厳と権利擁護に関して
学ぶとともに、虐待防止の
意識を高めます。

「**定例事例検討会**」隔月

各事業所から1名以上、
職員が参加して、法人内各
事業所で行っている支援に
ついて、第三者の視点より
アイデアを出し合います。

全職員 2月

テーマ別選択研修

「**メンタルヘルス対策**」

心の健康を保ち、安心して働
くために、仕事や職場の悩み、
置かれている状況など、抱えて
いる心理的な不安への対応を学
びます。

「**ハラスメント対策**」

事業所における各種ハラスメ
ントの理解と対応を学びます。



NEW

今年度から、全事業所を対象に、「**法人内体験実習**」も始め
ます。利用者支援だけでなく、他事業所職員の考え方、運営面
からも学べるように、法人内の他事業所で体験研修をします。

法人研修以外にも各事業単位で必要な研修も行います。
他事業所の職員も参加できるように、声をかけあっています。
職員が安定した前向きな気持ちで利用者の生活を支えていく
ことができるように、今後も研修を行っていきます。

寄付の紹介

募金箱や現金でのご寄付に
関しましては新春号にて
掲載させていただきます。

ありがとう!

近藤産興株式会社様より
食品、せっけんなど



子育て支援サークル
あそびのいっぽ様より
食品など



デンソーグループ
はあとふる基金様より
ポリッシャー



(株)豊田自動織機
ボランティア支援センター
はあとふる様より
食品、バザー品など



マックスバリュ東海(株)
マックスバリュ大府店様より
コーヒー

イオンリテール
イオン大高店様より
掃除機など

おまちしています

第40回大府市福祉・健康フェア 9/22(日)
昨年度、4年ぶりに本格的参加し、利用者・職員・ボ
ランティア・地域の皆さん、また当日参加いただけ
たお客さんの助けもあり大盛況で終わりました。
また昨年度に引き続き、みのり・「そら」も参加予定
です。今年度もさらにパワーアップし、皆さんに喜ん
でもらえるイベントにしたいと
思うので、ご来場を心からお待ち
しております！
【あけび苑】【みのり】【そら】



東あけび苑×たくと大府フェスタ 11/3(日)
昨年度同様、みんなの笑顔あふれるフェスタになる
よう、東あけび苑・たくと大府共に力を合わせ、素
敵なイベントを企画したいと考えています。地域の
皆さんと、地域を巻き込んで盛り上がるイベントに
したいと考えていますので、皆さんのご来場を心か
らお待ちしております！

【東あけび苑】 【たくと大府】



機関紙

ほほえみ

2024年 夏の号

発行：社会福祉法人 大府福祉会 編集：地域広報部会
☎474-0011 大府市横根町名高山 78 番地 2
TEL：0562-85-5228 FAX：0562-85-5229
URL：<http://www.obufukushikai.com>
↑ホームページで、カラー版「ほほえみ」もぜひ！
Email：obufukushikai1985@aroma.ocn.ne.jp



Facebook やってます